

## メール誤送信のご報告とお詫び

この度、弊社から「産経NetView」のシステム障害に関するお知らせのメールをお客さまにお送りする際、他のお客様のメールアドレスが表示された状態で送信してしまう事態が発生しました。受信された皆様には、多大なるご迷惑とご心配をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

### 1. 経緯

2011年10月20日(木)午後7時12分ころ、弊社電子新聞サービス「産経NetView」に関するシステム障害についての電子メールをお客様にお送りした際、本来、他の方のメールアドレスが表示されない「Bcc（ブラインドカーボンコピー）」欄にメールアドレスを入力して送信すべきところ、100名の方に対して、誤って「To（宛先）」欄に入力して送信しました。この結果、上記の方々の電子メールアドレスが、他の受信者の方にも見える形になりました。

### 2. 対応状況

弊社は、上記メール送信直後に事態を把握し、20日午後9時から上記100名の方全員に対し、電子メールにて、事態のお詫びを申し上げ、誤送信メールの削除をお願いしました。

### 3. 誤送信メールに含まれていたお客様の個人情報

電子メールアドレス以外のお客様の個人情報は含まれていませんでした。

### 4. 誤送信に至った原因

お客様への電子メール送信に際し、細心の注意を払うべきところでしたが、担当者の誤操作で発生しました。

### 5. 再発防止策について

弊社は、このような重大な事態について厳粛に受け止め、今後同様の事故を起こさないよう作業手順の見直しを行って参ります。併せて、従来運用して参りました個人情報保護に関する教育を、さらに徹底します。

2011年10月20日

株式会社産経デジタル